



士別ロータリークラブ会報

創立1960・3・24 RI第2500地区

vol.04 No.2188



ロータリーは 分かちあいの心

2007～2008年度RI会長
ウィルフリッド・J・ウィルキンソン



士別中学校 武田吉夫 画

- 例会場／士別グランドホテル
- 例会日／毎週月曜日 12:10～13:10
- 事務所／士別グランドホテル TEL:(0165)23-1234
- 会長／本山 忠之
- 副会長／三野 博司
- 幹事／千葉 繁夫

今日のプログラム 第2268回例会 2007年7月30日(月)………〈夜間例会〉

■7月23日の記録■ 〈普通例会〉

- 司 会 志村孝幸会場監督
- 斉 唱 奉仕の理想
- 本日の出席 出席率84.37% 会員64名中、出席者54名
- 本日の欠席 川橋勝美、河原賢治、斉藤 進、鍋島 秀、南部哲男、藤吉敏博、山本俊一、江端捷浩、加藤 博、松塚信雄
- メイクアップ 本山忠之、千葉繁夫、(7/19 RI 2500地区第2分区会長懇談会)
- ビジター
- ゲスト
- ニコニコBOX 本山忠之(奥様の親の古希のお祝い) 累計71,000円

例 会 予 定

■7月の予定………(識字率向上月間)

- 7月2日(月)／普通例会・理事会
- 7月9日(月)／普通例会
- 7月16日(月)／休会(法定休日：海の日)
- 7月23日(月)／普通例会
- 7月30日(月)／夜間例会

■8月の予定………(会員増強及び拡大月間)

- 8月6日(月)／普通例会・理事会
- 8月13日(月)／特別休会
- 8月18日(土)～19日(日)／地区セミナー会員増強
- 8月20日(月)／夜間例会
- 8月24日(金)～26日(日)／ライラセミナー(北見市)
- 8月27日(月)／ガバナー公式訪問例会(通常)

■会務報告……………本山忠之会長

●士別神社祭りも天候に恵まれ今年も盛会の内に無事終了することが出来、関係者の皆様もホッと一息といったところと思われます。子供たちも夏休みとなり、この地方もまさに夏本番を迎えましたが雨不足が深刻で畑は出来が大変悪いと聞きますし又、水田も気温が上がらず不安だと聞き及びます。しかしながら、全国的には大型の台風により各地で大変な被害を及ぼし、新潟では3年前の傷も癒えない内に又震度6を超える地震に襲われ、共に大勢の被災者が苦労を強いられています。被害に遭われた方々の一刻も早い復興と健康を願っておりますと共に、改めてこの地域に暮らす我々はそういった自然災害とほとんど無縁であることに有難い感謝の気持ちになります。

先日、美深におきまして分区内会長・幹事会が開かれ出席してまいりました。今年度IMのテーマ・開催地につきまして、環境問題をテーマに名寄で開催いたします。又、ロータリー財団の地区補助金の利用事業に対しまして、中頓別RCよりロータリーの森整備事業及び福祉施設への助成目的で申請する旨発言があり分区として了承いたしました。各クラブが財団に対し寄付をするだけでなくその寄付実績に基づいて財団からの地区補助金を利用できますので、士別クラブとしても是非何らかの目的のために大いに活用するべきだと認識いたしました。そのためにも、皆様のご協力をお願い致します。

本日より、今までの登記済権利証が無くなります。といいましても今お持ちの権利証が使えるなくなるわけではありませんので安心してください。二年前に不動産登記法が改正されていましたが本日名寄法務局がコンピューター指定となり、今日以降登記を申請した際に交付されていきました権利証と言われる物が発行されなくなります。勿論これに代わる代替物が出るわけですが、科学の進歩による社会の変貌は今まで常識とされていたものがそうでは無くなるのが往々にして有り得る、勿論本当に必要なことかどうかの検証もしなければなりません。変化に対応し自分自身或いは企業にとってどのような方向に進むべきか日々研鑽しなければならぬと痛感しています。

■幹事報告……………千葉繁夫幹事

- 第2500地区地区大会の案内が届いております。
10月5日(金)～7日(日)の3日間にわたり、北見市の市民会館、東急ホテルを会場に開催されます。申込期間は8月11日厳守となっておりますので、8月6日の例会までに取り纏めたいと思います。登録参加申込書をテーブルに配布してございますので、一人でも多くの登録をお願いいたします。なお、参加自己負担金につきましては、宿泊を検討しておりますので後日ご案内いたします。
- 第1回クラブ協議会を8月9日(木)午後6時よりグランドホテルにおきまして、開催いたしますので、各委員長さんは出席いただきますようお願いいたします。8月27日のガバナー公式訪問に伴う協議会でございますので、宜しく願いいたします。
- 第2500地区CLP研修セミナー開催の案内が届いております。
開催日時は、9月9日午前10時～午後2時 会場は釧路全日空ホテルです。登録につきましては、会長、会長エレクト、該当委員会となっております。申込締切りは8月20日までとなっておりますので、ご希望者は幹事まで申出下さい。
- 士別市招魂祭奉賛会より、招魂祭式典の開催案内が届いております。
8月10日(金)、午前9時30分から市民文化センター大ホールで開催されます。会長が出席予定です。
- 士別市社会福祉協議会ふれあい広場実行委員会より、「ふれあい広場'07INしべつPART24」終了のお礼状が届いております。
- 米山記念奨学会より財団創立40周年を記念し、限定5000シートのオリジナル切手シートを頒布しています。頒布価格は1シートあたり千円です。ご希望の方は資料台に置いてあります。申込用紙で申出下さい。
- しべつ福祉会「つくも学園」より例年行われております、「ふれあい青空祭」開催のご協力願いの文書が来ております。
- 名寄RCより、活動計画書が届いております。資料台に並べてありますのでご覧下さい。

■卓話……………尾崎 学会員

●ユネスコ国際教育交流事業として「韓国政府・日本教職員招へいプログラム」（6月10日～17日）に参加致しました。

中曽根弘文・元文部大臣を団長として北海道から鹿児島までの小学校・中学校・高等学校・養護学校の校長先生や教職員の方々30名で訪韓致しました。

韓国の教育事情の視察が大きなテーマであります。特に国の発展と教育の役割は深くかかわっていました。自然資源と天然資源に恵まれていない韓国にとって経済発展のためには優れた教育を受けた人的資源を十分活用する必要があるとのことです。「教育予算」についても2005年で政府予算（約270億ドル）に対し約17.5%（約47億ドル）を当てているとのことで韓国全体として教育に対する政府と国民の高い感心をもとに教育分野が著しく発展していることがわかりました。

訪問先は、ソウル・大田・釜山の3都市をまわり、小・中・高・養護学校と教育庁などを視察致しました。各学校では授業参観や子どもたち、先生方との意見交換や一緒に合唱などで交流を致しました。

「昌徳宮」や「佛国寺」など韓国にある世界遺産にも触れる機会があり、これらの遺跡や寺院などは日本の歴史を語る上でも大きな影響を受けていることが改めて感じる事が出来ました。

今回のプログラムに参加して韓国における教育の一端を見ることが出来ました。それぞれの学校の教育目標には「人間教育」と「韓国の歴史や伝統文化」を大切にすることが明記されていました。また、教師の子どもに対する愛情と情熱のすばら

しさに感銘致しました。日本においては教育のあり方について、いろいろ議論がなされていますが、子どもたちの将来のためにも学校・先生・親そして地域が一つになって信頼関係を太く保つことが大切であると強く感じられる視察になりました。

以上、雑駁でしたけれど終わらせて頂きます。



▲授業風景



▲給食風景

